

2019 年度

日本生化学会九州支部例会

プログラム

講演要旨集

開催日時： 2019 年 6 月 8 日（土）， 9 日（日）

開催場所： 長崎大学文教キャンパス
環境科学部・教養教育講義棟

例会長： 畠山智充
〒852-8521 長崎市文教町 1-14
長崎大学大学院工学研究科物質科学部門

日本生化学会 九州支部

2019 年度日本生化学会九州支部例会

期日：2019 年 6 月 8 日（土），9 日（日）

会場：長崎大学文教キャンパス 環境科学部・教養教育講義棟（長崎市文教町 1-14）

参加費： 一般会員 2,000 円，非会員 3,000 円

大学院学生 1,000 円，学部学生 無料

懇親会費：一般会員 4,000 円，非会員 4,000 円

大学院学生 1,000 円，学部学生 1,000 円

行事：

6 月 8 日（土）

<評議員会> 12:00~13:00 3 階 A-31

<学術奨励賞受賞講演> 13:10~13:30 A 会場（2 階 A-21）

<シンポジウム> 13:40~16:00 A 会場（2 階 A-21）

<一般講演（ポスター）> 16:10~17:40 ポスター会場（2 階 A-22, A-23）

<懇親会> 18:00~ 長崎大学文教食堂 2 階

6 月 9 日（日）

<一般講演（口頭）> 9:00~11:38 B 会場（A-24）・C 会場（A-33）

日程表

6月8日(土)	
時間	予定(場所)
11:00-	受付(1階玄関)
12:00-13:00	評議員会(3階A-31)
13:10-13:30	奨励賞受賞講演 A会場(2階A-21)
13:30-13:40	(休憩)
13:40-16:00	シンポジウム A会場(2階A-21)
16:00-16:10	(休憩)
16:10-17:40	一般講演(ポスター)(A-22, A-23)
17:40-18:00	(休憩・移動)
18:00-	懇親会(長崎大学文教食堂)

6月9日(日)		
時間	B会場(A-24)	C会場(A-33)
8:30-	開場・受付(1階玄関)	
9:00-9:48	一般講演(口頭) B01-B04 座長: 城谷 圭朗(長大院医歯 薬)	一般講演(口頭) C01-C04 座長: 沖野 望(九大院農)
9:48-9:55	(休憩)	
9:55-10:43	一般講演(口頭) B05-B08 座長: 劉 暁輝(崇城大生物生 命)	一般講演(口頭) C05-C08 座長: 山口 健一(長大院水環)
10:43-10:50	(休憩)	
10:50-11:38	一般講演(口頭) B09-B12 座長: 黒木 勝久(宮大院農)	

ご案内

<受付>

参加登録、講演要旨集の配布は、参加受付（環境科学部・全学教育講義棟玄関）で行ないます。

<奨励賞受賞講演・シンポジウムの講演者の方へ>

- ・ 受賞講演の講演時間は20分、シンポジウムの講演時間は35分です。
- ・ 講演は液晶プロジェクターを用いて行ないます。講演者ご自身のパソコンを会場に設置された液晶プロジェクターに接続して映写していただきます。操作はご自身でお願い致します。
- ・ 講演者はパソコンと発表ファイルの動作確認を前もってお願い致します。試写は、講演開始前、休憩時間に会場の液晶プロジェクターに接続してご確認下さい。

<一般講演（口頭発表）の講演者の方へ>

- ・ 発表時間は討論、交代を含めて12分（発表9分、討論2分30秒、交代時間30秒）です。
- ・ 発表は、液晶プロジェクターを用いて行ないます。講演者ご自身のパソコンを会場に設置された液晶プロジェクターに接続して映写していただきます。操作はご自身でお願い致します。
- ・ 講演者はパソコンと発表ファイルの動作確認を前もってお願い致します。試写は、講演開始前、休憩時間に各会場の液晶プロジェクターに接続してご確認下さい。
- ・ 前演者の講演が始まりましたら、次演者席での待機をお願い致します。
- ・ ご持参のパソコンのトラブルなどが発生した場合に備えて、ご発表用のファイルをコピーしたUSBフラッシュメモリーなどをご持参下さい。また、ご持参されるUSBフラッシュメモリーなどは事前に必ずウイルスチェックを行って下さい。
- ・ トラブルに備えて事務局でもパソコンの準備をします。OSはWindows10でPowerPoint2013を用意致します。
- ・ 発表の都合上どうしてもご自身のパソコンをご使用できない方は、前日までに事務局へご連絡下さい。個別に対応致します。

<座長の方へ>

各セッションの10分前までに会場にお越しください。講演時間の厳守とともに、討論が活発になりますよう司会進行をお願い致します。

<ポスター発表の方へ>

- ・ 展示場所：ポスター会場（2階 A-22, A-23）
- ・ 展示期間：6月8日（土）13:00～6月9日（日）午前中（可能な時間まで）
- ・ 説明・討論：6月8日（土）奇数 16:10～16:55、偶数 16:55～17:40
- ・ ポスターの撤去は6月9日（日）12:00までをお願いします。
- ・ ポスターサイズ：1人あたりのパネルのサイズは横85cm×縦175cmです。このサイズ内でポスターの作成をお願い致します。ポスターパネルの左上に演題番号が貼り付け

てありますので、ご自身の演題番号のパネルに展示して下さい。ポスター上部に演題名、発表者名（講演者名の左肩に○印）、所属を記入して下さい。文字などは1.5m程度離れた位置からでも読める大きさにして下さい。ポスター賞希望の演題には、リボン演題番号横に貼り付けておりますのでご確認下さい。

<クローク>

6月8日（土）11:00～18:00 および6月9日（日）8:30～12:00の間、クロークで荷物をお預かり致します。ただし、貴重品や壊れ物についてはお預かりいたしかねます。

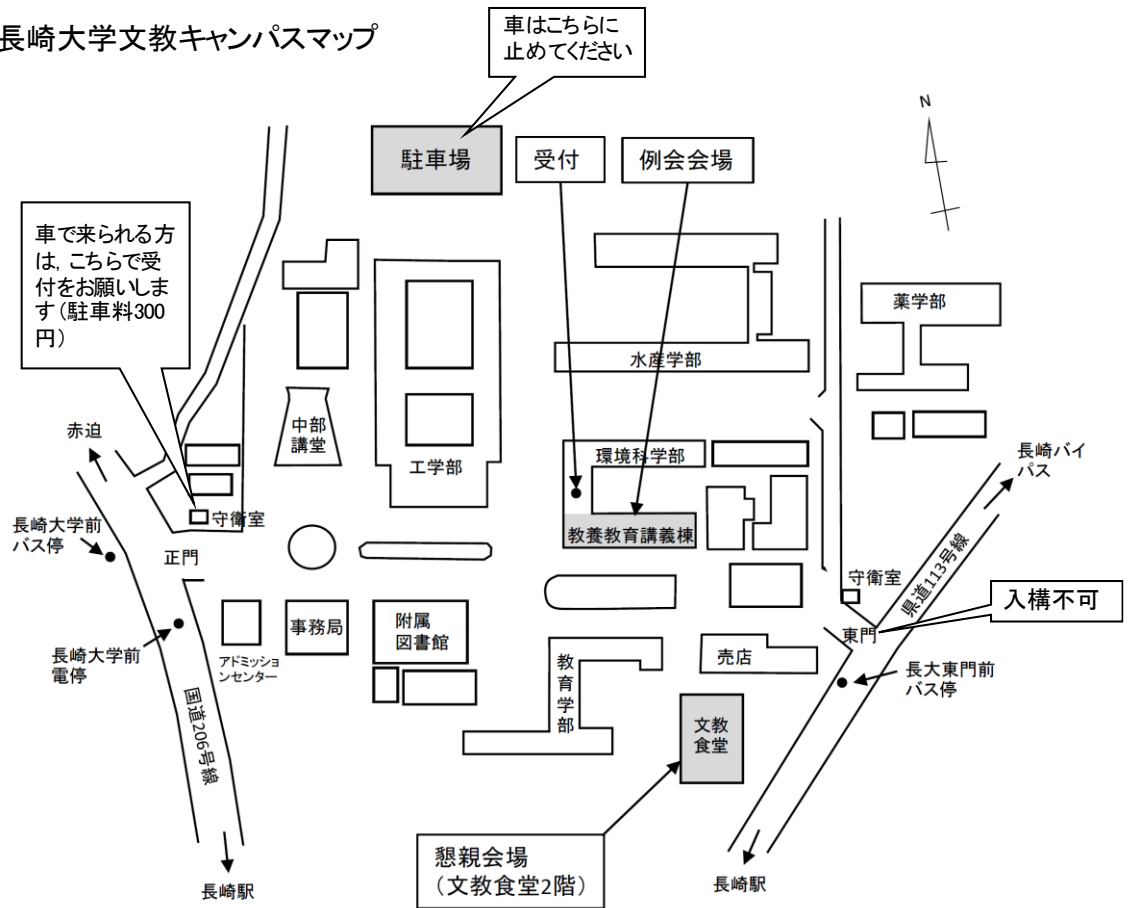
<懇親会会場>

懇親会会場は長崎大学文教食堂（2階）です。6月8日のポスター発表の終了後、会場へ移動してください。

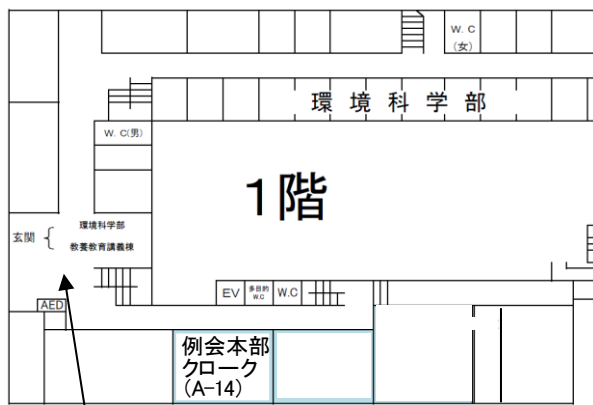
<駐車場>

長崎大学文教キャンパスに車で来られる方は、参加申込書の「自動車入構事前受付票」の欄を「必要」としていただければ、メールで事前受付票のファイルをお送りします。氏名と連絡先（電話番号）を記入したものをお持ちいただき、正門の守衛室で受付をお願い致します（駐車料300円が必要）。駐車場は次ページのキャンパスマップに示しています。

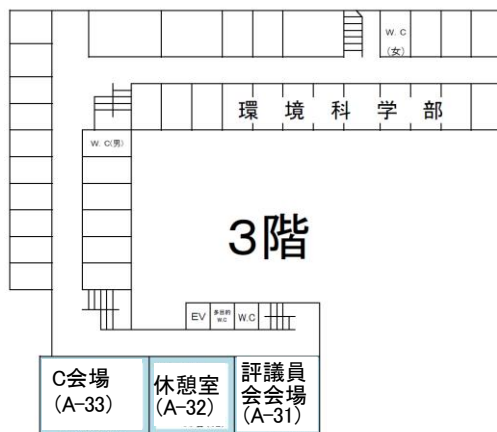
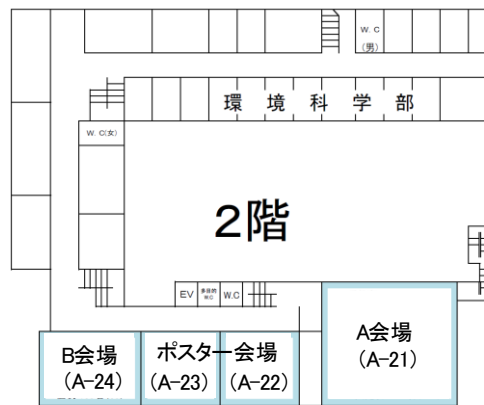
長崎大学文教キャンパスマップ



会場案内図(環境科学部・教養教育講義棟)



受付



2019 年度日本生化学会九州支部例会

講演プログラム

2019 年度日本生化学会九州支部学術奨励賞
受賞講演

6 月 8 日 (土) 13:10~13:30
A 会場 (A-21)

座長：山口武夫 (福岡大学理学部)

13:10 AW1 有毒生物が備える自己の毒耐性システムの解明
-ヘビ毒素阻害蛋白質の発見と展開-
塩井(青木) 成留実
(福岡大学理学部化学科)

シンポジウム

「構造生物学の新展開」

6月8日(土) 13:40~16:00

A会場 (A-21)

世話人：畠山 智充 (長崎大学)

座長：畠山 智充 (長崎大学) , 郷田秀一郎 (長崎大学)

- 13:40 S1 溶血性レクチン CEL-III の膜孔形成機構
海野英昭
(長崎大学大学院工学研究科)
- 14:15 S2 巨大タンパク質会合体ヘモシアニンの構造解析—結晶構造と電顕構造—
田中良和
(東北大学大学院生命科学研究科)
- 14:50 S3 光合成で働く光化学系 II 複合体の結晶構造解析に基づく機能解明
梅名泰史
(岡山大学異分野基礎科学研究所)
- 15:25 S4 電子伝達タンパク質フェレドキシンと膜タンパク質との相互作用様式
栗栖源嗣
(大阪大学蛋白質研究所)

一般講演（口頭発表） プログラム

6月9日（日）9:00～11:38

B会場（A-24）

座長：城谷 圭朗（長崎大学）

- 9:00 B01 炎症誘導性細胞死を抑制する低分子化合物の同定とその抑制機構の解析
○本田詩乃¹、日高葵¹、野田拓磨¹、西川恵¹、神崎香穂²、武田弘資^{1,2}
(¹長崎大・院医歯薬・細胞制御、²長崎大・薬・細胞制御)
- 9:12 B02 培養神経細胞における Pyk2 活性化機構の解明
仲嶺三代美、澳津志帆、山本秀幸
(琉球大院・医・生化学)
- 9:24 B03 ギナドトロピン放出ホルモン受容体刺激による Fyn からの Pyk2 の遊離と Grb2 の結合反応
○澳津志帆、仲嶺三代美、山本秀幸
(琉球大院・医・生化学)
- 9:36 B04 β -cryptoxanthin による NK 賦活効果の作用機序
○田口龍一¹、寺尾莉奈¹、近藤知己²、福井敬一²、服部秀美¹、江藤 望¹
(¹宮崎大院・農・応生科、²JA 宮崎経済連)

座長：劉 暁輝（崇城大学）

- 9:55 B05 ペルオキシソームマトリクスタンパク質輸送の分子機構
○藤木幸夫¹、向井 悟²
(¹九大・生医研、²九大・歯院・歯学)
- 10:07 B06 アピカル膜へのスフィンゴリエリンの輸送を制御する分子機構の解明
○小野由美子¹、池ノ内順一²
(¹九大院・システム生命科学、²九大院・理・生物)
- 10:19 B07 複合スフィンゴ脂質合成酵素阻害剤 Aureobasidin A に対する抵抗性を酵母に付与する遺伝子変異の解析
○柳瀬由起美、瓜田敦哉、谷 元洋
(九大院・理・化学)
- 10:31 B08 出芽酵母の複合スフィンゴ脂質生合成破綻下において機能する Ras/cAMP シグナル伝達経路の解析
○瓜田敦哉、柳瀬由起美、谷 元洋
(九大院・理・化学)

座長：黒木 勝久（宮崎大学）

- 10:50 B09 てんかん及びジスキネジア関連因子 PRRT2 のカルパインによる神経活動依存的な切断
○八田大典¹、堀祐真¹、黒滝直弘²、城谷圭朗¹、岩田修永¹
(¹長崎大・院医歯薬・ゲノム創薬学、²香川大学・医・臨床心理学)
- 11:02 B10 アルツハイマー病危険因子 TREM2 のリガンドおよびシグナル伝達機構の解析
○城谷圭朗¹、長田重一²、Marco Colonna³、岩田修永¹
(¹長崎大・院医歯薬・ゲノム創薬学、²大阪大・免疫学フロンティア研究センター、³ワシントン大)
- 11:14 B11 ラベンダー由来のリナロールはラット脊髄膠様質ニューロンのシナプス伝達を修飾する
王 翀¹、熊本栄一¹、安田浩樹¹、○藤田亜美²
(¹佐賀大・医・生体構造機能学、²福岡歯科大・機能生物化学)
- 11:26 B12 近接ライゲーションアッセイによるエストロゲン受容体とエストロゲン関連受容体の相互作用解析
○田川幸樹¹、多田悠亮¹、行武美華¹、劉 曉輝²、松島綾美¹
(¹九州大・院理・化学、²崇城大・生物生命・応用微生物)

6月9日(日) 9:00~10:43

C会場 (A-33)

座長：沖野 望 (九州大学)

- 9:00 C01 大腸菌染色体の非コード領域 *DARS* における DnaA AAA+ドメインの新たな複合体形成と動態
○三善賢弥、杉山諒、加生和寿、尾崎省吾、片山勉 (九大院・薬・分子生物)
- 9:12 C02 ゼブラフィッシュを用いた PAPS 合成酵素発現阻害による硫酸化の生理機能解明
○奥田菜月¹、黒木勝久¹、上中勝護¹、剣持直哉²、水光正仁¹、榊原陽一¹
(¹宮崎大院・農・応生科, ²宮崎大・フロンティア)
- 9:24 C03 コモンマーモセット硫酸転移酵素 SULT1C サブファミリーの酵素諸性質解析
○眞鍋曜子、黒木勝久、Ming-Cheh Liu*、水光正仁、榊原陽一
(宮崎大院・農・応生科、*トレド大・薬)
- 9:36 C04 エラスチン由来ペプチド・(FPGVG)_n ニトリロ三酢酸付加アナログの自己集合特性および金属結合性の解析
○巢山慶太郎¹、馬渡弥佳²、田坪大来²、前田衣織³、野瀬 健^{1,2}
(¹九州大・基幹教育院、²九州大・院理・化学、³九工大・情報工学研究 院)

座長：山口 健一（長崎大学）

- 9:55 C05 分析用超遠心を用いたヘムオキシゲナーゼ2とカベオリン-1の細胞内領域の複合体形成の親和性解析
○武本美沙希¹、平 順一¹、東元祐一郎²、坂本 寛¹
(¹九工大院・情報工・生命、²久留米大・医・化学)
- 10:07 C06 フィトクロム発色団合成酵素のX線結晶構造解析
○杉島正一¹、和田 啓²、山本 健¹
(¹久留米大・医、²宮崎大・医)
- 10:19 C07 ウチムラサキ由来 Ca²⁺非依存性C型レクチン SPL の立体構造と糖結合特異性
○樋口周平，郷田秀一郎，海野英昭，畠山智充（長崎大院・工）
- 10:31 C08 オニオコゼ刺毒中に含まれるナッテリン様タンパク質のドメイン特性
○岸川彰宏，城崎紗也，郷田秀一郎，海野英昭，畠山智充
(長崎大院・工)

一般講演（ポスター発表） プログラム

6月8日（土）16:10～17:40

ポスター会場（A-22, A-23）

- P01 **CADM1 を標的にした成人T細胞白血病(ATL)治療抗体の開発**
Syahrul Chilmi¹、中畑新吾¹、市川朝永¹、松浦正²、黒澤仁³、○森下和広¹
(¹宮崎大・医・腫瘍生化学、²株式会社ペルセウスプロテオミクス、³藤田医科大・研究支援推進セ)
- P02 **酢酸菌由来 OMV による免疫系活性化の検討**
○牧百合恵、橋口周平、橋本雅仁
(鹿児島大・院理工)
- P03 **マダイΔ6 デサチュラーゼのクローニングと n-3 PUFA 生合成能の解析**
○丹生谷颯人¹、野田 樹¹、河本 洋¹、石橋洋平²、沖野 望²、伊東 信²
(¹九大院・生資環・生命機能、²九大院・農・生命機能)
- P04 **BHLHE41 による肺がん細胞でのオートファジー誘導**
古川龍彦、南 謙太郎、渡辺いく子、山本雅達、河原康一
(鹿児島大学・院医歯研・分子腫瘍学分野)
- P05 **上皮間葉転換に伴う脂質分子種の変化の生理学的意義の解明**
○谷口泉美¹、松沢健司²、池ノ内順一²
(¹九大院・システム生命科学、²九大院・理・生物)
- P06 **出芽酵母のホスファチジルエタノールアミン代謝における小胞体膜タンパク質 Ice2 の機能解明**
○藤井悟¹、宮田暖¹、久下理¹
(¹九大・院理・化学)
- P07 **新世代ビスフェノールのヒト核内受容体に対するリスク評価**
○劉 曉輝^{1,2}、酒井大樹¹、錦織充広¹、巢山慶太郎¹、縄司 奨¹、池田 伸¹、西垣内 誠¹、岡田浩幸¹、松島綾美¹、野瀬 健¹、下東美樹^{3,4}、下東康幸^{1,4}
(¹九州大・院理・化学、²崇城大・生物生命・応用微生物、³福岡大・理・生物、⁴リスクサイエンス研)
- P08 **てんかん及びジスキネジア関連因子 PRRT2 の細胞内ドパミン取り込みに対する機能解析**
○永田健太郎¹、八田大典¹、黒滝直弘²、城谷圭朗¹、岩田修永¹
(¹長崎大・院医歯薬・ゲノム創薬学、²香川大学・医・臨床心理学)

- P09 mRNA 5' -UTR 構造の違いに基づく組織特異的ネプリライシンの発現機構の解析
○太田遼佑、地内友香、沖田啓、渡辺かおり、城谷圭朗、岩田修永
(長崎大・院医歯薬・ゲノム創薬学)
- P10 脂溶性カテキン誘導体によるA β 凝集 (seeding) 抑制作用
○池水文香、渡辺かおり、城谷圭朗、岩田修永
(長崎大・院医歯薬・ゲノム創薬学)
- P11 プロスタグランジン E₂による視索前野神経の突起伸長機構
○衛藤勝喜¹、北條寛典¹、平川昌樹¹、吉岡美樹²、土屋裕義³、稲住知明¹、
土屋創健¹、杉本幸彦¹
(¹熊本大・院薬、²京都大・院薬、³自治医大・院医)
- P12 一本鎖抗体固定化蛍光性ナノ粒子を用いた成人T細胞白血病に対する光線力学療法の開発
○立尾 清悟、時崎 照吾、新地 浩之、若尾 雅広、隅田 泰生
(鹿児島大・院理工)
- P13 バイオインフォマティクスに基づく遺伝子組み換えによる糖鎖結合性一本鎖抗体の改変
○下田 裕菜¹、鞭馬 奏萌¹、中野 祥吾²、伊藤 創平²、新地 浩之¹、
常盤 広明³、隅田 泰生¹
(¹鹿児島大・院理工、²静岡県大・食品栄養科学、³立教大・理)
- P14 Toll様受容体7リガンド・糖鎖共固定化蛍光性ナノ粒子の開発
○幸 勝治、新地 浩之、若尾 雅広、隅田 泰生
(鹿児島大・院理工)
- P15 神経細胞における核内受容体Nurr1とエストロゲン関連受容体 γ 型の発現変動解析
○岩本雅輝、枡屋宇洋、松島綾美
(九州大、院理、化学)
- P16 HIV-1カプシドタンパク質のリン酸化とウイルス複製機構
○岸本直樹¹、入江彩花¹、岡野良祐¹、高宗暢暁²、三隅将吾¹、
(¹熊本大・薬・環境分子、²熊本大・KIDO)
- P17 新規ヒト修復タンパク質EEPDIの機能解析
○上田翔大、倉岡功
(福岡大学・理・化)
- P18 有柄細菌カウロバクターにおける染色体複製終結点結合タンパク質の特性解析
○若杉泰敬、尾崎省吾、片山勉
(九大・院薬・分子生物)

- P19 **光合成細菌が作る色素のゲル化材料としての利用**
○原田二朗¹、木下雄介²、溝口正²、山本健¹、民秋均²
(¹久留米大・医、²立命館大学院・生命科学)
- P20 **C型レクチン様タンパク質 RegIV と糖鎖との結合特異性**
○竹内彩佳、竹内雅也、郷田秀一郎、海野英昭、畠山智充
(長崎大院・工)
- P21 **DNA複製再開に関わる大腸菌プライモソーム構成因子 DnaT の多量体構造解析**
○井上祥吾¹、池田陽平¹、阿部義人¹、植田正¹
(¹九大・院薬・蛋白質創薬)
- P22 ***Kokuria rhizophilia* 由来鉄イオントランスポーターホモログの精製**
○小荒田さくら、郷田秀一郎、畠山智充、海野英昭
(長崎大・院工)
- P23 **トリプトファンを利用したチャンネル形成ペプチドの会合様式の解析**
○重富敬太¹、長田聰史¹、Masoud Jelokhani-Niaraki²、兒玉浩明¹
(¹佐賀大・理工、²Wilfrid Laurier University)
- P24 **アマノリ葉状体アデニル酸デアミナーゼの乾熱変性保護因子について**
○天宅晶信¹、山口健一¹、三輪泰彦²、桑野和可¹、小田達也¹
(¹長崎大学・水環、²福山大院・生命工)
- P25 **一本鎖抗体の効率的試料調製法に関する研究**
○劉宸江¹、豊田湧也¹、福田夏希²、佐藤卓史²、小橋川敬博²、森岡弘志²
(¹熊本大学大学院薬学教育部、²熊本大学大学院生命科学研究部(薬学系))
- P26 **DGK α 活性制御の分子基盤：N末端 RVH 領域への Ca²⁺結合の物理化学的解析**
○高橋大輔¹、嶋田睦²、Jose Caarveiro¹、阿部義人¹、植田正¹、坂根郁夫³
(¹九州大・薬、²九州大・生医研、³千葉大・理)
- P27 **ヒト抗体 Fab の定常領域へのアミノ酸変異による新規分子間 SS 結合の導入**
○吉川萌香¹、財津佑衣¹、中村仁美¹、上田直子¹、植田正²、大栗誉敏¹
(¹崇城大・薬、²九大院・薬)
- P28 **凝集タンパク質を抑制する変異型 ERdj5 の機能解析**
○成松哲也¹、伊原伸治^{1,2}
(¹有明工業高等専門学校応用物質専攻 ²物質工学科)
- P29 **ヘビ毒核酸分解酵素の基質特異性**
○財津佳史、塩井成留実、倉岡功
(福岡大・理・化)

- P30 T7endonuclease I は紫外線 DNA 損傷を切断する
○松原 一樹、倉岡 功
(福岡大・理・化)
- P31 毒ヘビがもつ毒素阻害分子の同定とその応用
○堤陸、塩井成留実、倉岡功
(福岡大・理・化)
- P32 超好熱アーキア *Sulfolobus tokodaii* 由来アルコール脱水素酵素のリコンビナント低活性酵素として生産される機構の解明
○高嶋翔、梶山晃成、永野結花、内田拓郎、海野英昭、畠山智充、郷田秀一郎
(長崎大院・工)
- P33 ヒドロキシメチルピラン合成酵素の反応中間体と基質誘導体との複合体の結晶構造解析
○佐藤秀明¹、杉島正一¹、塚口 舞¹、増子隆博²、小俣義明³、和田 啓⁴、
久枝良雄²、山本 健¹
(¹久留米大・医・医化学、²九大・院工・応用化学、³横浜薬大・薬・分子生物、⁴宮崎大・医・蛋白質機能学)